

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。

部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねます。ご了承ください。

部品交換・調整手順が不明な場合は、当社 Parts SHOP までお問い合わせください。☎0120-72-3482

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本書の内容をご理解いただき作業を行ってください。

部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(電動工具は使用しないでください。不具合の原因となります。)

取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。

安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

⚠ 注意

強風や大雨など悪天候時は作業は行わないでください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。

ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業を行ってください。ドアが急に閉じ、けがをするおそれがあります。

同梱されているもの

交換シリンダー	取付ねじ	部品交換要領書
HH-J-0018U9 HH-J-0097U9 シリンダー：2 個 子カギ：3 本	 主錠シリンダー 取り付け用：2 本	 本書 1 枚

・部品が全てそろっていることを確認してください。

使用する工具

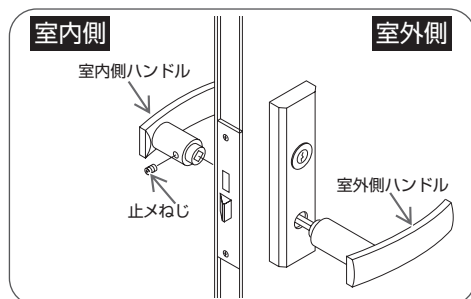
プラスドライバー
  1 本

部品の取りはずし方

お願い

本要領書では、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

1 ハンドルの取りはずし

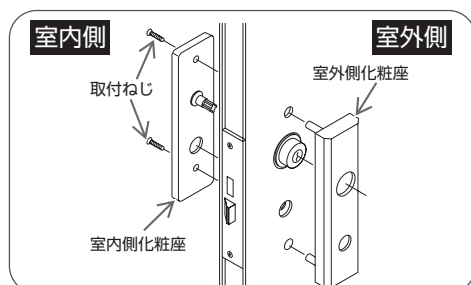


- ① プラスドライバーで室内側ハンドルの止メねじをはずし、室内側ハンドルおよび室外側ハンドルをはずす。

お願い

- ・室内側ハンドルをはずすと室外側ハンドルがはずれます。落下にご注意ください。
- ・ハンドルおよび止メねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

2 化粧座の取りはずし



- ① 室内側からプラスドライバーで取付ねじをはずし、室内側化粧座および室外側化粧座をはずす。

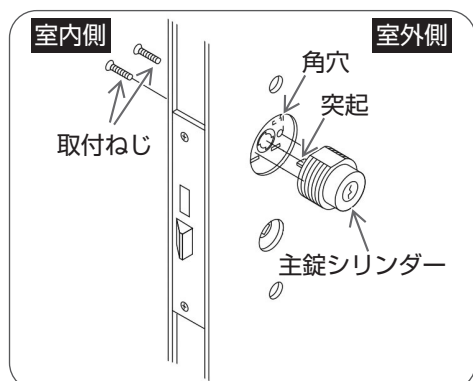
お願い

- ・室内側化粧座をはずすと室外側化粧座がはずれます。落下にご注意ください。
- ・化粧座および取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

※部品の取り付け方は 3・4 ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

3 主錠シリンダーの取りはずし

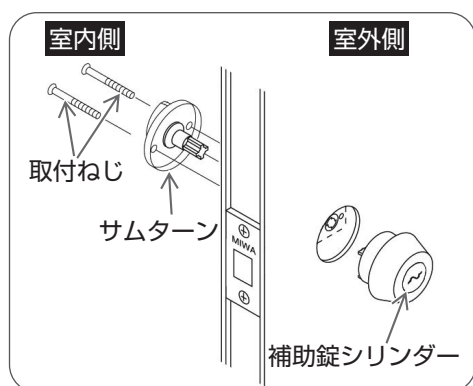


- ①室内側からプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをはずし、シリンダーをはずす。

お願い

- ・取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。

4 補助錠シリンダーの取りはずし



- ①室内側からプラスドライバーでシリンダーの取付ねじをはずし、サムターンおよびシリンダーをはずす。

お願い

- ・取付ねじをはずすとシリンダーがはずれます。落下にご注意ください。
- ・取りはずしたサムターンおよび取付ねじは取り付けの際使用します。なくさないでください。

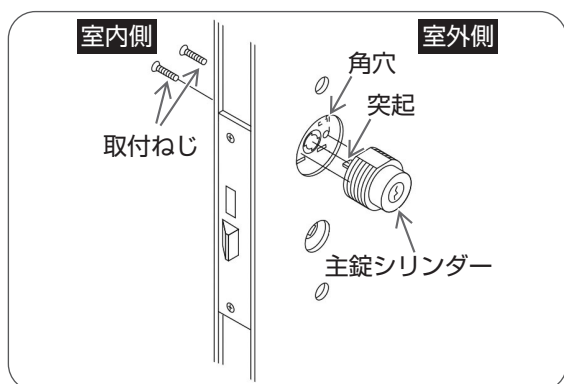
※部品の取り付け方は 3・4 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

本要領書では、右勝手で説明しています。左勝手も同じ作業を行ってください。

1 主錠シリンダーの取り付け



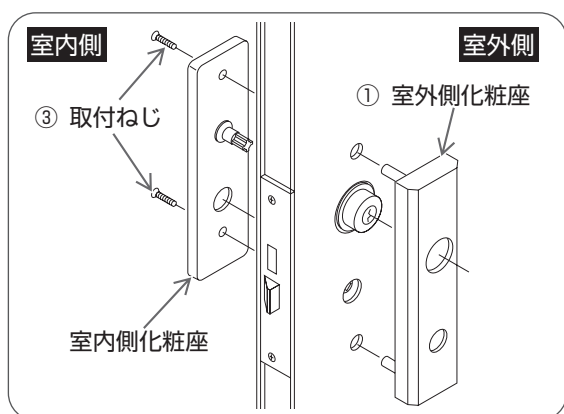
- ① 室外側からシリンダーの突起（4ヶ所）とケースの角穴を合わせ、室内側からプラスドライバーで取付ねじをしめる。

お願い

- ・ シリンダーのM I W Aロゴが上になるように取り付けてください。

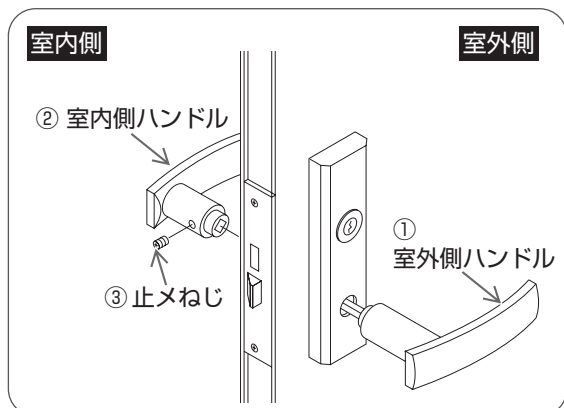


2 化粧座の仮止め



- ① 室外側化粧座を室外側から差し込む。
- ② 室内側化粧座のサムターンツマミをタテにしてセットする。
- ③ プラスドライバーで取付ねじを仮止めする。

3 ハンドルと化粧座の取り付け



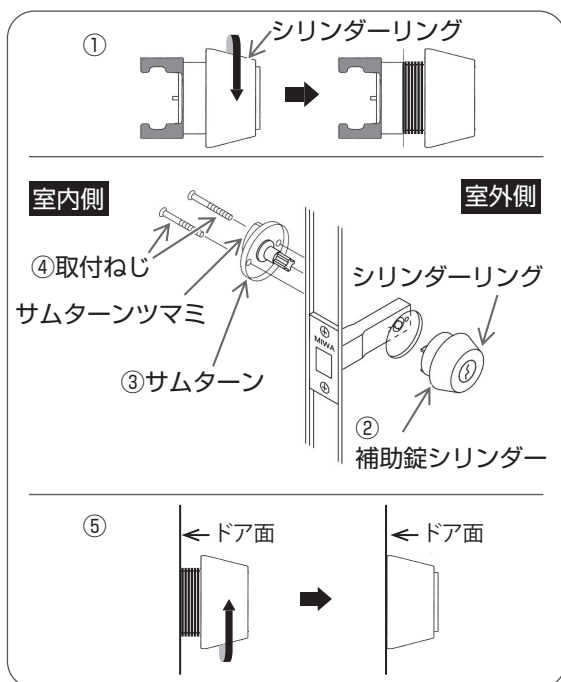
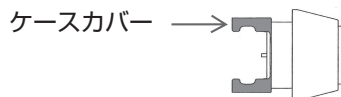
- ① 室外側より、室外側ハンドルをケースの角穴に合わせて差し込む。
- ② 室内側ハンドルを室外側ハンドルの角軸に差し込む。
- ③ プラスドライバーで止メねじを仮止めする。
- ④ ハンドルを数回操作し、動きのよいところで化粧座の取付ねじ及びハンドル止メねじをプラスドライバーでしめる。

※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。

部品の取り付け方

4 補助錠シリンダーの取り付け

補助錠には、ケースカバーが付いているシリンダーを取り付けてください。



- ①シリンダーのシリンダーリングを反時計回りに回しきってゆるめる。
- ②室外側からシリンダーをケースカバーで錠ケースをはさむように差し込む。

お願い

- ・シリンダーのM I W Aロゴが上になるように取り付けてください。



- ③サムターンツマミをタテにしてサムターンを差し込む。
- ④プラスドライバーで取付ねじを仮止めし、サムターンツマミを数回操作し、動きのよい所でしめる。
- ⑤シリンダーリングを時計回りに回してしめる。

※部品の取りはずし方は 1・2 ページをご覧ください。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじのしめつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③シリンダーに全てのカギを差し込み、施解錠ができることを確認してください。
- ④サムターンツマミを操作して、施解錠ができることを確認してください。
- ⑤取付ねじを強くしめると、施解錠が固くなる場合があります。その場合は取付ねじのしめつけを調整してください。